



飯豊町小白川 令和4年8月出水

川西町高山 令和4年8月出水

令和2年7月豪雨から**3**年、令和4年8月洪水から**1**年

水害伝承 巡回パネル展

水害伝承 巡回パネル展 2023年 7月21日(金)～9月4日(月)

市町村	会場	開催期間
山形県	山形県生涯学習センター遊学館 2階ギャラリー	7月25日(火)～8月8日(火)
山形県	村山総合支庁	7月24日(月)～8月10日(木)
山形県	村山総合支庁 西村山地域振興局	7月24日(月)～8月10日(木)
山形県	村山総合支庁 北村山地域振興局	7月24日(月)～8月10日(木)
山形県	置賜総合支庁	7月24日(月)～8月10日(木)
山形県	置賜総合支庁 西置賜地域振興局	7月24日(月)～8月10日(木)
米沢市	米沢市役所 1階市民ホール	7月21日(金)～7月31日(月)
大蔵村	大蔵村中央公民館 2階ロビー	7月24日(月)～8月4日(金)
舟形町	舟形町役場 庁舎玄関ホール	7月24日(月)～8月4日(金)
川西町	川西町役場 1階展示スペース	7月25日(火)～8月7日(月)
尾花沢市	尾花沢市民図書館	8月7日(月)～8月18日(金)
大石田町	大石田町役場 町民ホール	8月7日(月)～8月18日(金)
長井市	長井市役所 1階市民ホール	8月8日(火)～8月17日(木)
南陽市	南陽市役所 1階市民ロビー	8月8日(火)～8月17日(木)
高島町	糠野目生涯学習館ホール	8月18日(金)～8月31日(木)
白鷹町	白鷹町中央公民館 町民ラウンジ	8月18日(金)～8月31日(木)
飯豊町	めざみの里観光物産館 2階テーマ館	8月18日(金)～8月31日(木)
戸沢村	戸沢村役場	8月21日(月)～9月4日(月)
新庄市	最上広域交流センターゆめりあ	8月28日(月)～9月4日(月)

主催：最上川流域治水協議会

山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上市市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、高島町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町、三川町、庄内町、遊佐町、最上広域市町村圏事務組合、農林水産省、東北森林管理局、森林整備センター、山形地方気象台、最上川中流土地改良区、上市市土地改良区、東北電力株式会社、山形県、国土交通省

令和4年8月出水を踏まえた

最上川上流(置賜地域)

緊急治水対策プロジェクト



川西町高山 (令和4年8月4日撮影)

令和4年12月5日策定

最上川流域治水協議会

令和4年8月出水(前線)の概要

県内各地で記録的な大雨を記録

前線及び低気圧の影響により線状降水帯が発生し、山形県を中心に非常に激しい雨となり、24時間雨量が多いところで474mmを記録しました。

◇樺(つばき)	雨量観測所	24時間雨量	474mm	(観測史上第1位)
◇深沢(ふかさわ)	雨量観測所	24時間雨量	409mm	(観測史上第1位)
◇米沢(よねざわ)	雨量観測所	24時間雨量	262mm	(観測史上第1位)

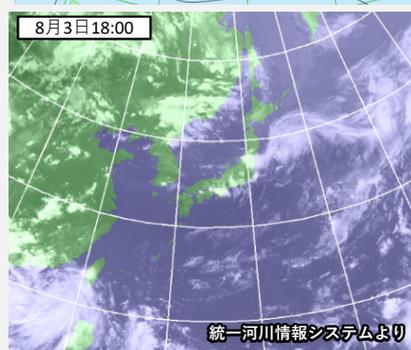
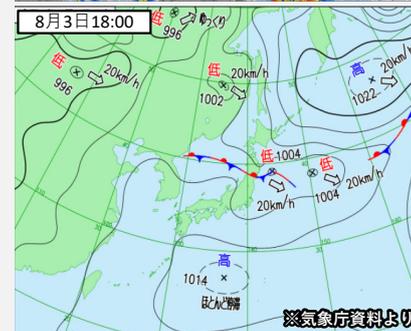
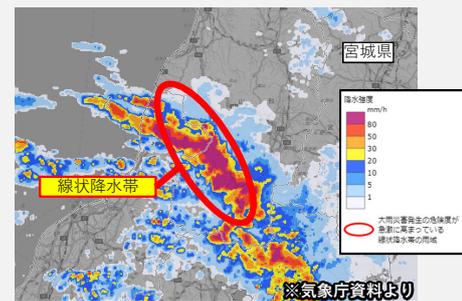
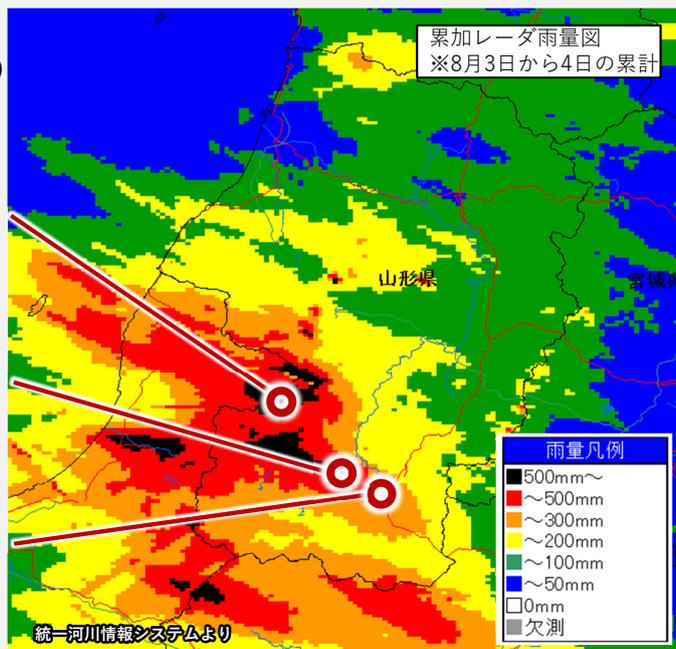
※速報値のため、今後変更となる場合があります。

主な雨量観測所の累加雨量(24時間雨量)

ふかさわ
・深沢雨量観測所
累加雨量 409mm
(国土交通省)

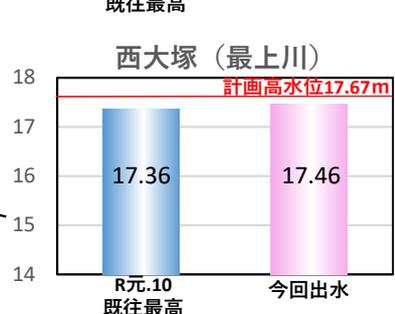
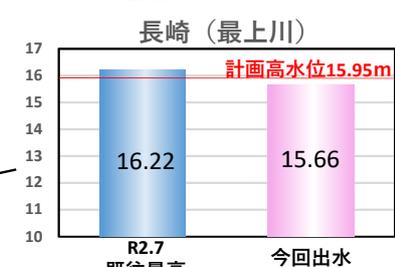
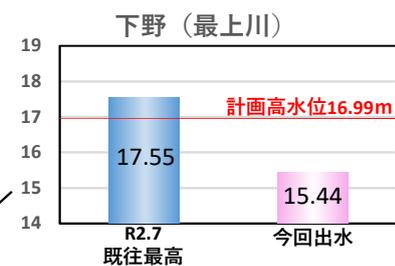
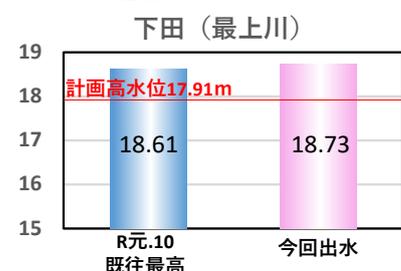
つばき
・樺雨量観測所
累加雨量 474mm
(国土交通省)

よねざわ
・米沢雨量観測所
累加雨量 262mm
(国土交通省)



主要な3つの水位観測所で既往最高水位を更新

最上川の主要な3つの水位観測所で既往最高水位を更新。また、川西町、南陽市、白鷹町の沿川約8kmにわたって計画高水位を超過し、堤防がいつ決壊してもおかしくない大変危険な状況となりました。

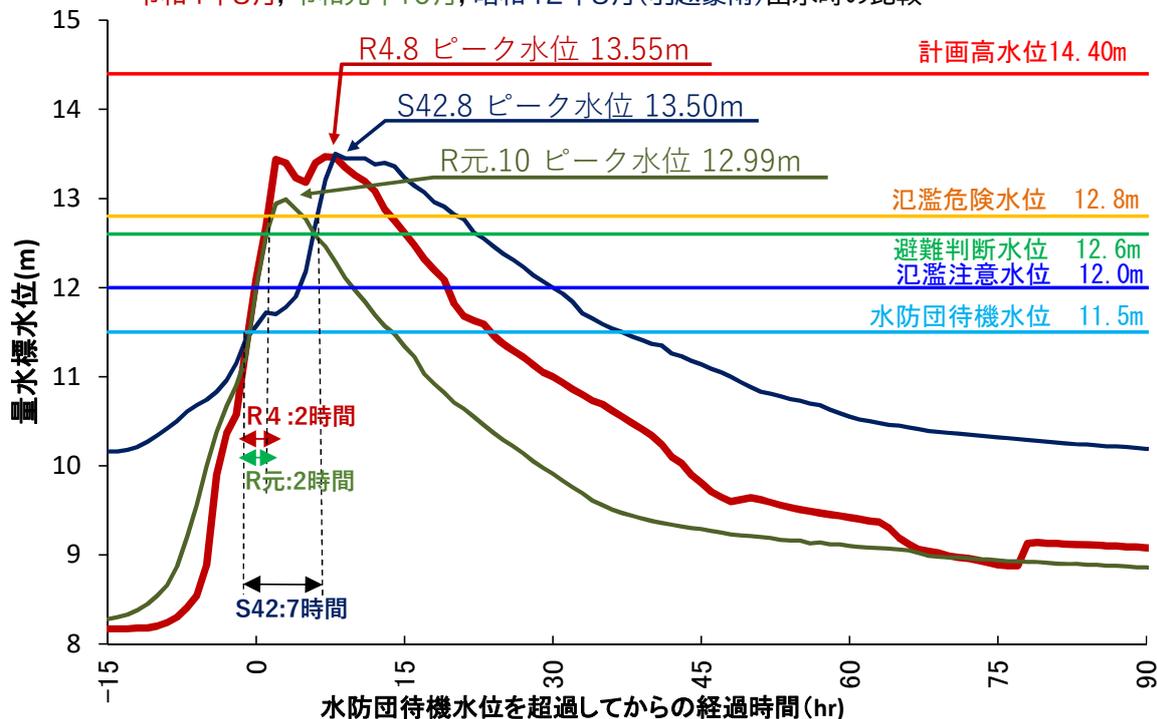


令和4年8月出水時の急激な水位上昇

長井市にある小出水位観測所における、近年の出水(令和4年8月, 令和元年10月)と昭和42年8月(羽越豪雨)の水位を比較したところ、水防団待機水位から氾濫危険水位までの経過時間は、昭和42年8月(羽越豪雨)の約7時間と比較して、令和4年8月及び、令和元年10月は約2時間と短く、水位の上昇速度が早くなっていることが確認できる。

小出水位観測所 水防団待機水位から氾濫危険水位までの経過時間

令和4年8月, 令和元年10月, 昭和42年8月(羽越豪雨)出水時の比較



令和4年8月出水(前線)による 最上川上流の出水・被害概要

- **国管理区間**では、堤防からの越水が1箇所(長井市河井山地区)、溢水が4箇所(米沢市上新田地区、大江町百目木地区、河北町溝延地区押切地区)が発生しました。
- **県管理区間**では、溢水が5箇所(誕生川[米沢市広幡町上小菅]、元宿川[川西町西大塚]、小白川[飯豊町小白川]、萩生川[飯豊町萩生]、市の沢川[大江町左沢])発生しました。



「最上川上流(置賜地域)緊急治水対策プロジェクト」

～地域特性を踏まえた河川整備と農業や土地利用・住まい方と連携した治水対策の推進～

令和4年8月出水により最上川上流部で甚大な被害が発生したことから、再度災害防止のための「最上川上流(置賜地域)緊急治水対策プロジェクト」を策定し、対策に着手します。

- 事業期間 令和4年度～令和7年度
- 事業費 約102億円【国:約21億円、県:約81億円】
- 目標 令和4年8月出水と同規模の洪水を安全に流下させ、内水等の浸水被害の軽減を図る。

【対策箇所】



■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 河川区域での対策
 - ・災害復旧※、白鷹地区・川西南陽地区で河道掘削を実施【国】 ※最上川上流の全域を対象
 - ・災害復旧、河道掘削等【県】
- 集水域での対策
 - ・内水調整池の整備【高島町】
 - ・準用河川の堤防整備及び河道掘削【川西町】
 - ・田んぼダムの推進【長井市他】

■被害対象を減少させるための対策

- 氾濫域での対策
 - ・立地適正化計画の作成及び立地適正化計画に基づく安全な場所への居住誘導等
- 【高島町】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 氾濫域での対策
 - ・避難確保計画作成支援【米沢市他】
 - ・まるごとまちごとハザードマップの促進、マイ・タイムラインの普及促進【長井市他】
 - ・防災ラジオの普及、災害情報ツールの多重化【南陽市他】

<事業スケジュール>

緊急治水対策(R7年度まで)

	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削(国)		約14万m ³ 完了	
	河道掘削等(県)		浸水箇所、支川の掘削完了	
	災害復旧(国) ※最上川上流の全域を対象		災害復旧完了	
	災害復旧・河道整備(県)			
被害対象を減少させるための対策	立地適正化計画の作成による安全な場所への居住誘導等(高島町)		計画作成(R4)	
	避難体制等の強化			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	水害リスク情報の充実と復旧			

※具体的な対策内容やスケジュールについては、今後の調査・検討等により変更となる場合があります

○令和4年8月出水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、再度災害防止対策へ向けた事業に着手。



■事業費 約21億円 (国管理区間)

■事業種別

○災害復旧	全体事業費	約10億円 (県内10箇所)
	事業期間	令和4年度～令和5年度
○推進費	全体事業費	約11億円 (最上川)
	事業期間	令和4～5年度

■事業費 約81億円 (県管理区間)

■事業種別

事業種別	全体事業費	事業期間
○緊急浚渫推進事業債	約4億円	令和4年度～令和5年度 (約40箇所)
○緊急自然災害防止事業債	約10億円	令和4年度～令和5年度 (約40箇所)
○災害復旧(河道整備)事業	約31億円	令和4年度～令和7年度 (小白川、萩生川)
○災害復旧事業	約36億円	令和4年度～令和6年度 (100箇所)

凡例

- ✕ 堤防・護岸等被災箇所
- 改良事業箇所(掘削)
- 令和4年8月豪雨浸水範囲

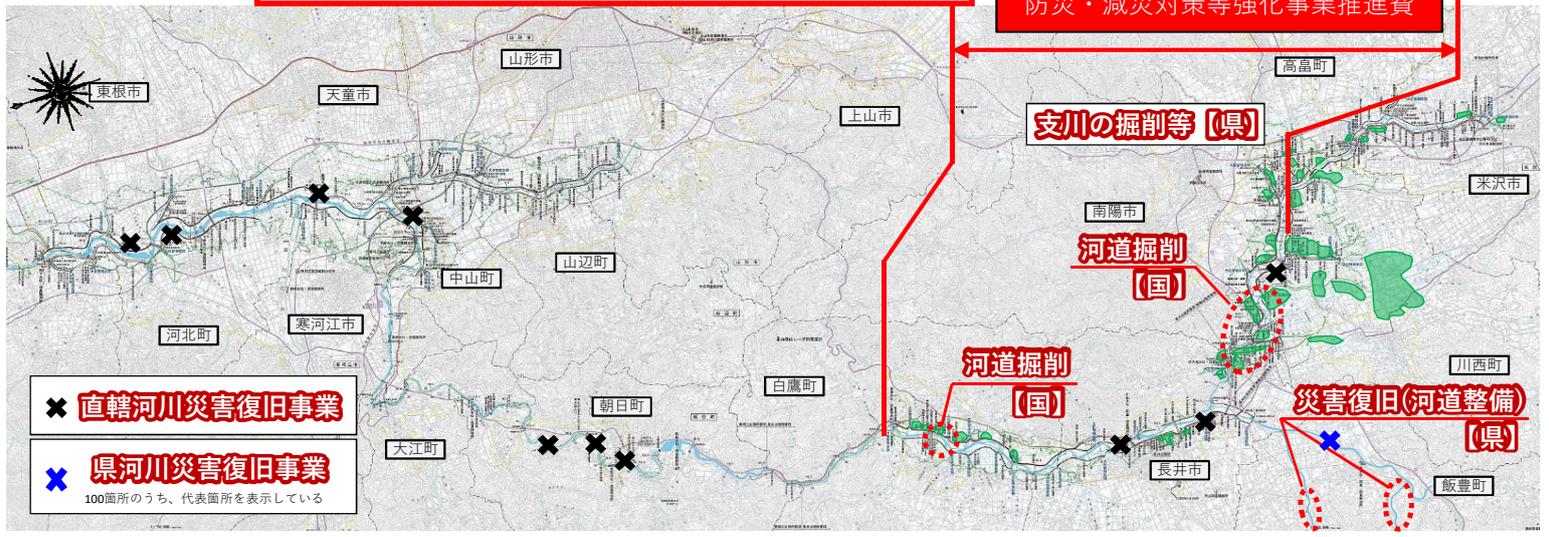
防災・減災対策等強化事業推進費

事業内容: 河道掘削 約14万m³
事業期間: 令和4～5年度

直轄河川災害復旧事業

事業内容: 漏水対策3箇所、護岸工4箇所、観測施設3箇所
事業期間: 令和4年～令和5年度

■全体事業費
約102億円

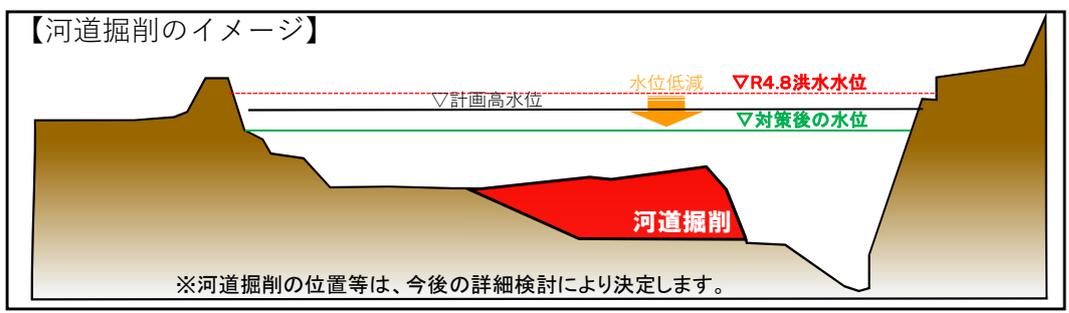
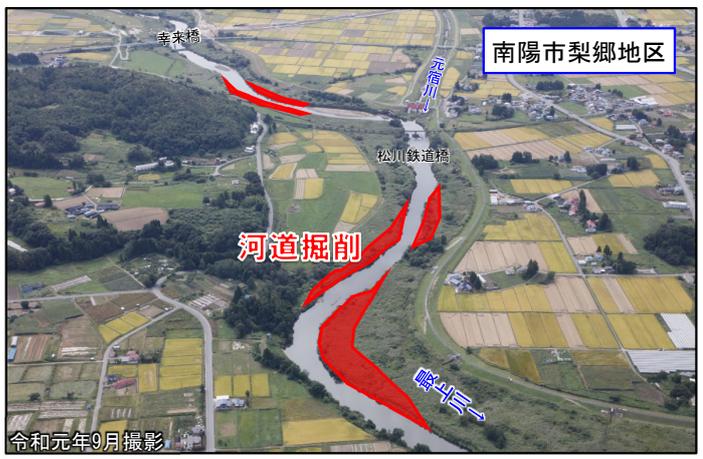


氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【白鷹町・川西町・南陽市】

河道掘削 (国)

○最上川本川の河川水位を低下させるため、西置賜郡白鷹町鮎貝地先～南陽市梨郷地先で約14万m³の「河道掘削」及び「樹木伐採」を実施。



最上川の支川における対策（県）

河道掘削等

1. 目的

- ・支川の河川水位を低下させるため、河道掘削を実施。
- ・出水による堆積土砂を撤去し、流下能力を確保する。

2. 取組

置賜白川や元宿川など、県が管理する支川の河道掘削等を実施する。

事業期間：令和4年度～令和5年度

【河道掘削のイメージ】



※河道掘削の位置等は、今後の詳細検討により決定します。



災害復旧

1. 目的

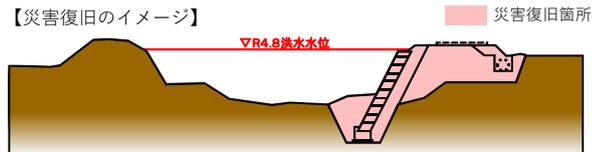
豪雨に伴い被災した河川管理施設（護岸、護床など）の早期復旧を図る。

2. 取組

犬川や置賜白川など、県が管理する支川において、災害復旧を実施する。

事業期間：令和4年度～令和6年度

【災害復旧のイメージ】



氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

最上川の支川における対策（県）

災害復旧(河道整備)

- 原形復旧のみでは事業効果が限定されることから、河道拡幅や河床掘削等の災害復旧（河道整備）を行うことで流下能力を向上させ、再度災害防止を図る。
- 事業期間：令和4年度～令和7年度



【河道整備イメージ】



【河道整備イメージ】



被害対象を減少させるための対策

災害リスクを考慮した立地適正化計画による居住誘導 等

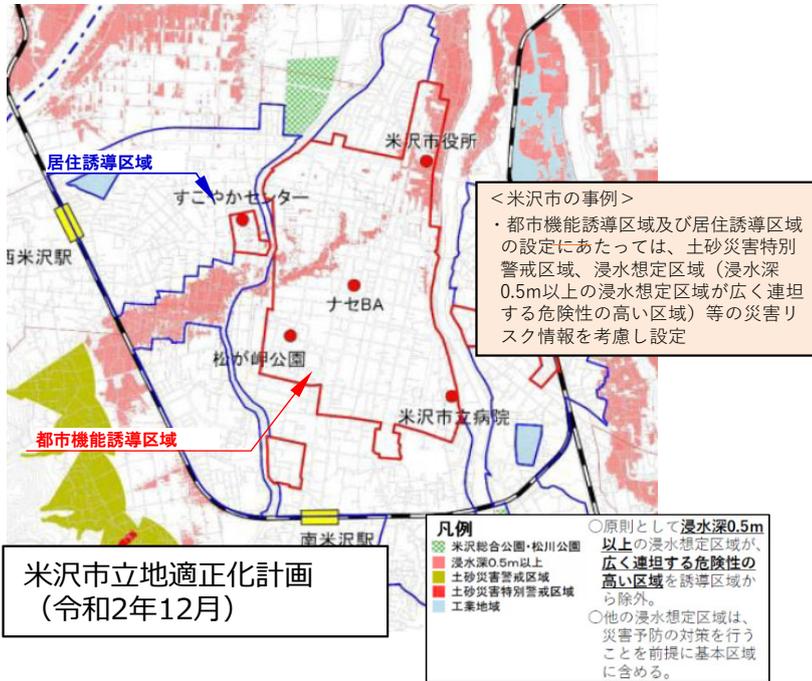
- 立地適正化計画の作成を進め、浸水エリア等の災害リスクを踏まえた都市機能誘導区域・居住誘導区域の設定により、災害に強く持続可能なまちづくりを目指す。(高島町)
- 災害リスクのある地域においては、避難指示等による立退き避難の徹底を図る。

<災害リスク情報を活用した誘導区域の設定>

- ・浸水範囲、浸水深、浸水到達時間等により検討
- ・避難所までの距離から避難時間を想定し、避難可能であるか等についても検討

<避難指示にあたってのソフト対策>

- ・豪雨等による浸水等のおそれがある場合は、防災ラジオやエリアメール、広報車などによる避難指示を行う。



<居住誘導区域外の区域での対応>

- ・居住誘導区域外の区域では、特定開発行為の届出にあわせてリスク情報を再周知、必要なアドバイスを検討

※具体的な対策内容については、関係機関で調整中であり、変更となる場合がある。

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

まるとまちごとハザードマップ

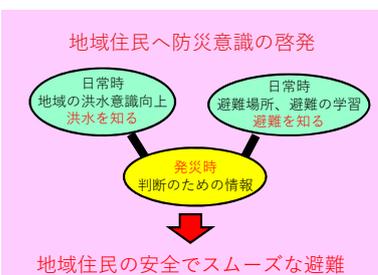
1. 目的

まるとまちごとハザードマップとは、実際に洪水ハザードマップの情報を、まちなかに表示するもので、浸水エリア、浸水の深さ、避難所までのルート把握し、想定浸水深プレートを設置することで、地域住民の防災意識を高めるものです。

2. 効果

- 避難経路を示すことで、迅速な避難行動へつながることが期待できます。
- 過去の洪水時の実績浸水深を掲示することで、過去の被害の記憶を風化させないことが期待されます。

「まるとまちごとハザードマップ」の取り組み事例



マイ・タイムライン

1. 目的

マイ・タイムラインとは、住民一人ひとりのタイムライン(防災行動計画)であり、台風等の接近によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、とりまとめるものです。

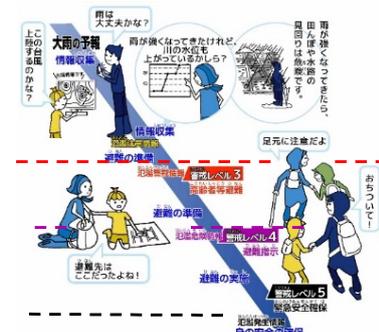
2. 効果

- 時間的な制約が厳しい洪水発生時に、行動のチェックリストとして、また判断のサポートツールとして活用することで、逃げ遅れゼロが期待されます。

マイ・タイムライン講習会 実施状況



避難のポイント



マイタイムラインを作成

マイ・タイムライン作成ツール「逃げキッド」

気候変動による水災害リスクの増大に備える「流域治水」

「最上川流域治水プロジェクト」を推進します！



あらゆる関係者が協働して行う「流域治水」のイメージ

最上川では地域の特性・生業を踏まえた農業や雪対策と連携した対策を進めています

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策(ハード対策)

- 河道掘削、堤防整備、分水路整備、遊水地改良
- 利水ダム等25ダムでの事前放流等の実施
- 森林整備・治山対策・水田貯留(田んぼダム)

被害対象を減少させるための対策(住まい方の対策)

- 水害リスクを考慮した立地適正化計画作成及び居住誘導
- 土地利用規制・誘導(災害危険区域など)
- 雪対策と連携した氾濫被害の軽減(高床住宅など)

流域治水

田んぼの活用(田んぼダム)

降った雨を田んぼで貯留します。

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策(ソフト対策)

- 水害リスク空白域の解消
- 講習会等によるマイ・タイムライン普及促進
- まるごとまちなかハザードマップの促進
- 民間企業と連携した避難体制の強化

住宅の高床化

2階以上に居住することで雪害・水害から守ります。

避難体制の強化(企業連携)

企業と連携して避難所として活用します。

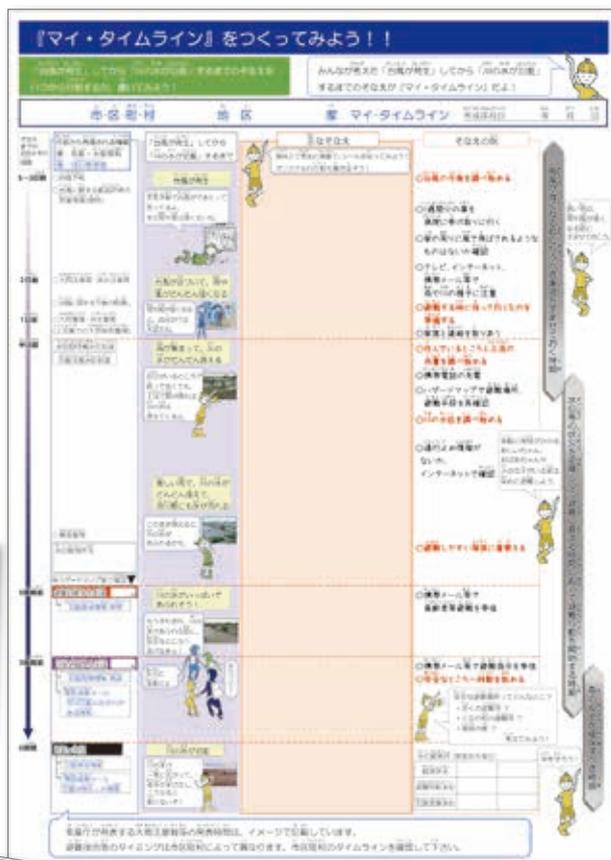
みんなではじめる『流域治水』

～一人一人ができること～

マイ・タイムラインをつくる



マイ・タイムラインとは、住民一人ひとりのタイムライン(防災行動計画)で、大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身にとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え命を守る避難行動のための一助となります。どういったタイミングで避難することが良いのかを自ら考え、さらには、家族と一緒に日常的に考える必要があります。



マイ・タイムライン作成ツール



まるとまちごとハザードマップ



まるとまちごとハザードマップとは、実際に「洪水ハザードマップ」の情報を、まちなかに標示し、浸水エリア、浸水の深さ、避難場所までのルートを把握し、浸水看板を設置して地域の防災意識を高めるものです。

住民参加型の避難訓練



大規模災害に直面しても慌てず速やかに避難をするために、訓練に参加して体験します。

流域治水を詳しく調べるには



最上川流域治水協議会

マイ・タイムラインを作成するには



マイ・タイムラインの作成

雨や川の水位を知るには



川の防災情報

令和4年8月出水



飯豊町小白川 被災状況
出典:山形県

避難指示等	対象世帯数	50,525世帯
避難所への最大避難者数		3,087人
建物被害	全壊	2棟
	半壊	54棟
	一部損壊	0棟
	床上浸水	180棟
	床下浸水	516棟

出典：山形県防災くらし安心部
8月3日から大雨等の状況について
(令和5年3月22日発表)
※建物被害は住家のみを記載

山形県内



川西町中大塚 鬼神川内水排除作業



河北町溝延 最上川溢水による浸水被害



最上川水系 最上川 左岸 135.0K

山形県大江町左沢 最上橋

大江町百目木 最上川溢水



飯豊町小白川 被災状況

出典:山形県



飯豊町萩生川 被災状況

出典:山形県



村山市 最上川 大久保遊水地 越流



飯豊町小白川 被災状況

出典:山形県



飯豊町萩生川 被災状況

出典:山形県

令和4年8月出水から1年



長井市中央地区

長井市



緊急安全確保対象世帯 10,014世帯
 緊急安全確保対象人数 25,479人
 全壊 0棟
 半壊 0棟
 床上浸水 15棟
 床下浸水 74棟

出典：山形県防災くらし安心部
 8月3日からの大雨等の状況について
 (令和5年3月22日発表)
 ※建物被害は住家のみを記載

流域治水の推進に向けて

令和4年8月発生の豪雨により、家屋の浸水や土砂崩れ、農地の冠水など、被災されました市民の方々に、心よりお見舞い申し上げます。

災害発生時には405世帯994人も市民の皆さんが避難所に避難されました。この間、被害拡大防止のため対応にあられた自主防災組織、消防団の皆様をはじめ多くの方々の活動に感謝申し上げます。また、国土交通省山形河川国道事務所、山形県からは排水用ポンプの派遣をいただき内水被害の軽減に努めていただきました。今後はこの度の豪雨災害の教訓を生かし、住民と行政、関係者が一体となり流域全体で行う「流域治水」の取組みをさらに推進してまいります。



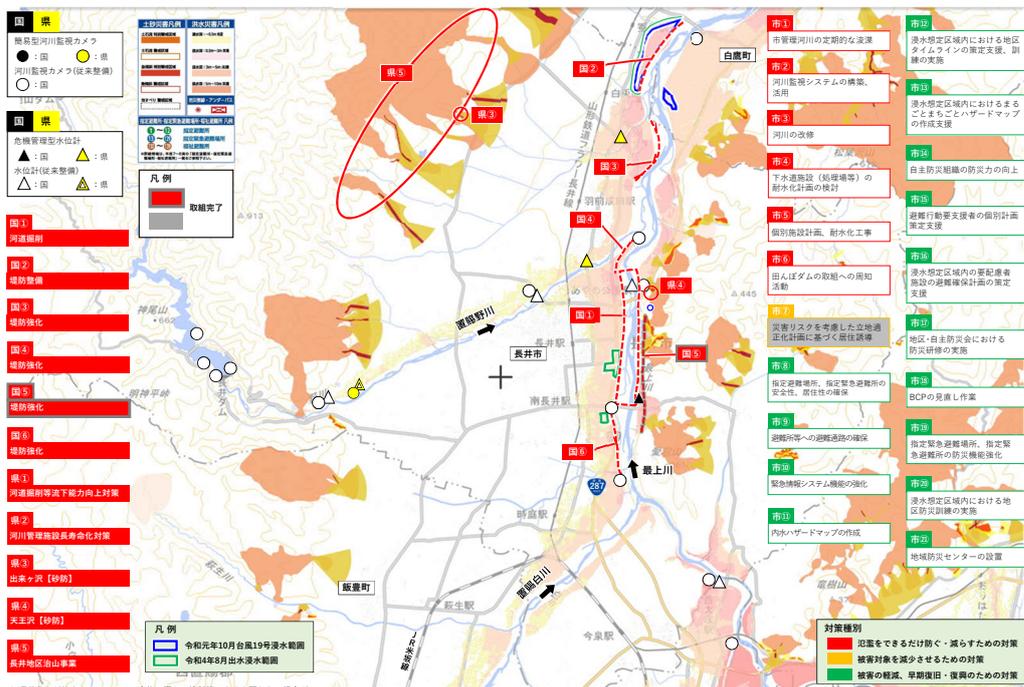
長井市長
内谷 重治



長井市河井山付近の浸水被害

長井市 流域治水の取組

頻発する豪雨災害に備えて



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。



最上川流域治水協議会

地域を“みず”から守る
 ~みんなではじめる「流域治水」~

最上川水系流域治水プロジェクト

令和4年8月出水から1年



南陽市宮崎地区 最上川 下田橋付近

南陽市

緊急安全確保対象世帯	11,506世帯
緊急安全確保対象人数	30,050人
半壊	0棟
一部損壊	0棟
床上浸水	1棟
床下浸水	5棟

出典：山形県防災くらし安心部
8月3日からの大雨等の状況について
(令和5年3月22日発表)
※建物被害は住家のみを記載

流域治水の推進に向けて

令和4年8月豪雨では、県内初の「大雨特別警報」が発令され、家屋の浸水や土砂崩れ、農地の冠水などの被害に見舞われました。被災されました市民の方々に、心よりお見舞い申し上げます。

災害発生時には住民の皆さんの適切な避難行動や自主防災組織の対応、消防団員の迅速な水防活動により、人的被害はありませんでした。

その一方で、最上川の下田水位観測所では観測史上最高の水位を記録し、家屋や農地は内水氾濫により大きな浸水被害が発生しました。

今後はこの度の豪雨災害を教訓に、災害に強いまちづくりを目指し、住民と行政、関係者が一体となり、流域全体で行う「流域治水」を進めてまいります。



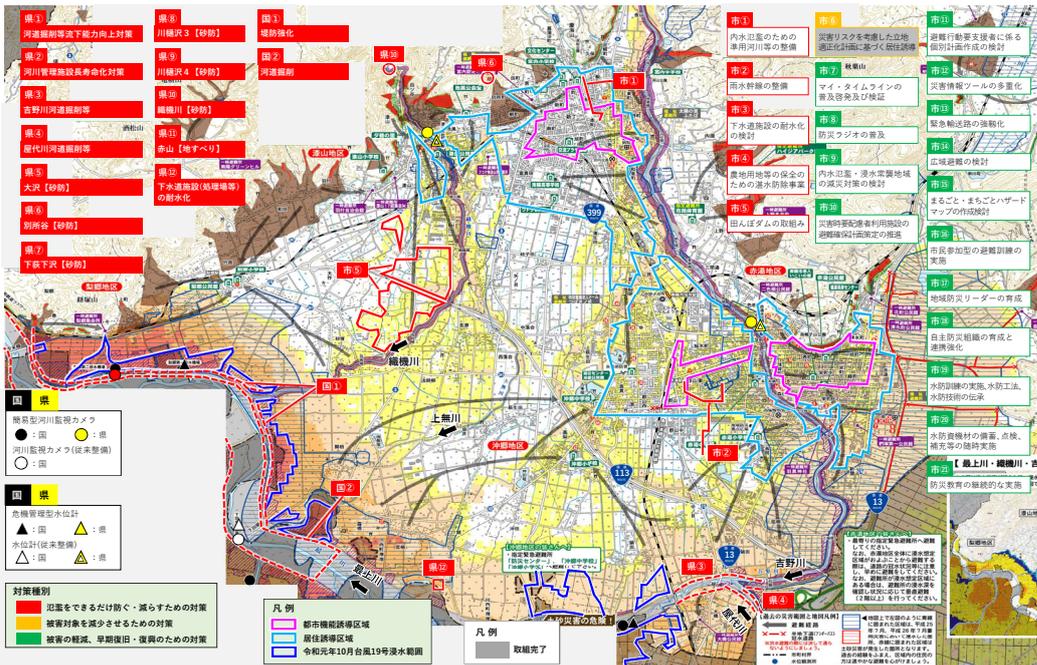
南陽市長 白岩 孝夫



最上川幸来橋付近の消防団による排水作業

南陽市 流域治水の取組

強くしなやかなまちへ



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

最上川水系流域治水プロジェクト



最上川流域治水協議会

地域を“みず”から守る
～みんなではじめる「流域治水」～

令和4年8月出水から1年



川西町西大塚地区

緊急安全確保対象世帯	5,029世帯
緊急安全確保対象人数	14,121人
半壊	4棟
一部損壊	0棟
床上浸水	145棟
床下浸水	228棟

出典：山形県防災くらし安心部
8月3日からの大雨等の状況について
(令和5年3月22日発表)
※建物被害は住家のみを記載

川西町



誕生川 北郷排水樋管付近の内水被害

流域治水の推進に向けて

令和4年8月発生の大雨により、家屋の浸水や土砂崩れ、農地の冠水など、被災されました町民の方々に、心よりお見舞い申し上げます。

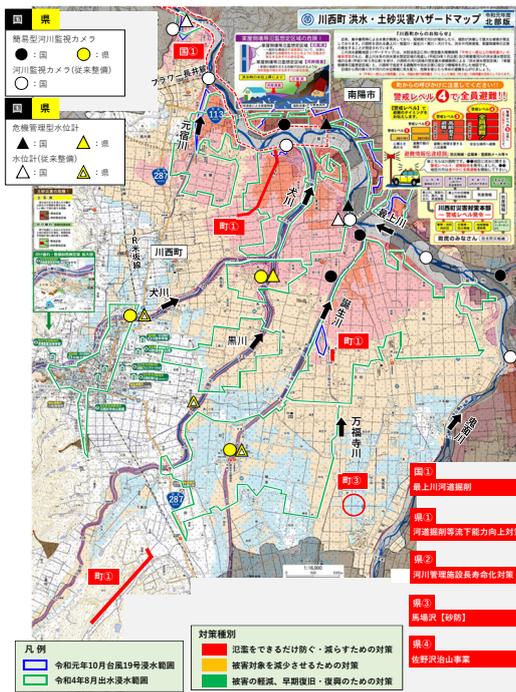
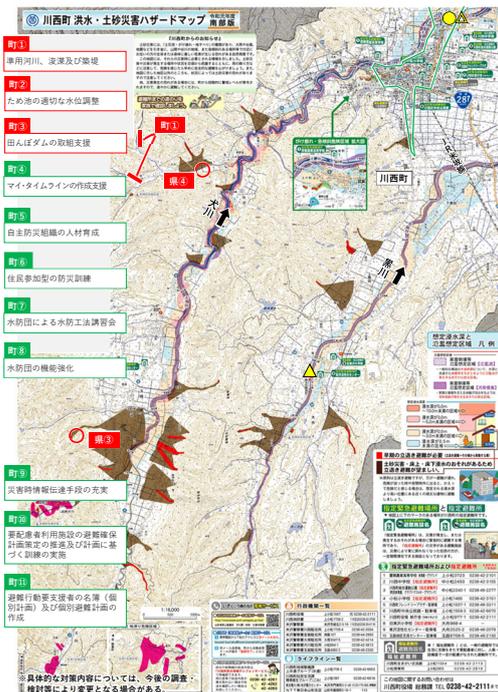
災害発生時には町民の方々に早めの避難行動をとっていただいたことや自治会長さんの適切な指示、ご近所の方々の助け合い、自主防災組織及び消防団員の迅速な活動により、人的被害がなかったことは不幸中の幸いでありました。

その一方で家屋や農地、道路などは甚大な被害を受けました。被害状況は川西町史上最大の水害と言われる昭和42年の羽越水害に匹敵する規模となりました。今後はこの度の水害を教訓にして、住民と行政、関係機関が一体となり、流域治水を進めて参ります。



川西町長
原田 俊二

川西町 令和4年8月豪雨災害を教訓に 流域治水の取組



最上川流域治水協議会

地域を“みず”から守る
～みんなではじめる「流域治水」～

令和4年8月出水から1年



被災した小国町除雪センター

小国町

避難対象世帯 638世帯
 避難対象人数 1,302人
 半壊 3棟
 一部損壊 0棟
 床上浸水 1棟
 床下浸水 22棟

出典：山形県防災くらし安心部
 8月3日からの大雨等の状況について
 (令和5年3月22日発表)
 ※建物被害は住家のみを記載



崩壊した町道玉川伏里峠線

流域治水の推進に向けて

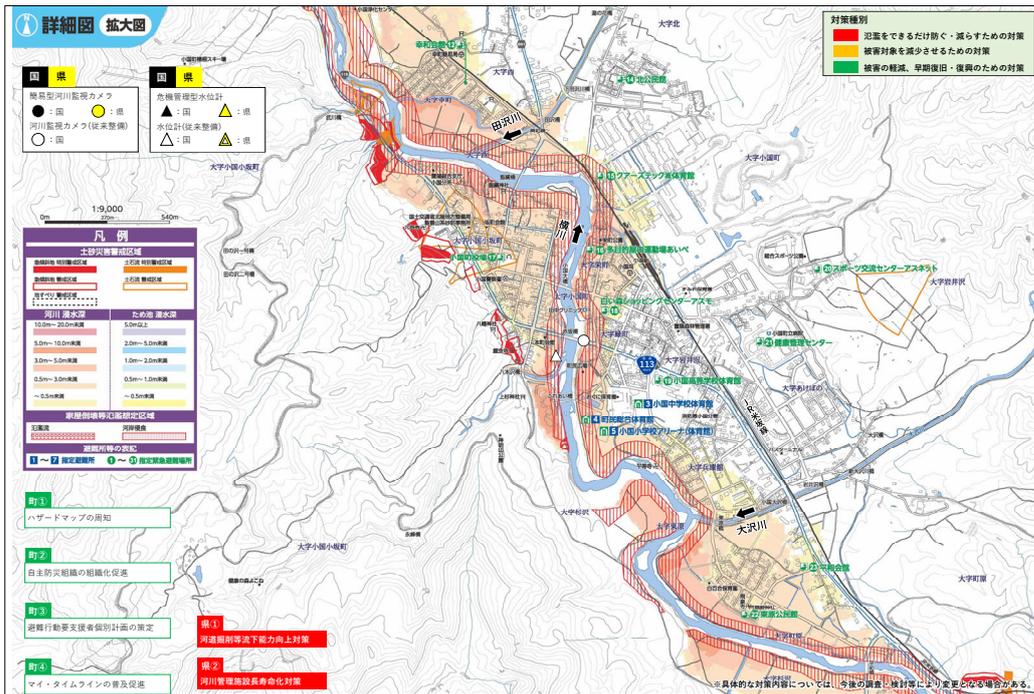
令和4年8月発生の中雨により、家屋の浸水や土砂崩れ、農地の冠水など、被災されました町民の方々に、心よりお見舞い申し上げます。

災害発生時には住民の皆さんから早めの避難行動をとっていただいたことやご近所の方々の助け合い、消防団員の迅速な活動により、人的被害がなかったことは不幸中の幸いでありました。

その一方で家屋や農地、道路などは甚大な被害を受けました。町としましてもインフラや産業面での復旧・復興に取り組んで参ります。また、頻発化・激甚化する災害への対応についても住民と行政、関係者が一体となり流域全体で行う「流域治水」を進めて参ります。



小国町長 仁科 洋一



小国町 令和4年8月豪雨災害を教訓に 流域治水の取組



最上川流域治水協議会

地域を“みず”から守る
 ~みんなではじめる「流域治水」~

令和4年8月出水から1年



白鷹町菖蒲地区

白鷹町



避難対象世帯 701世帯
 避難対象人数 1,784人
 半壊 0棟
 一部損壊 0棟
 床上浸水 0棟
 床下浸水 1棟
 出典：山形県防災くらし安心部
 8月3日からの大雨等の状況について
 (令和5年3月22日発表)
 ※建物被害は住家のみを記載



白鷹町睦橋付近の浸水被害

流域治水の推進に向けて

令和4年8月の豪雨につきましては、本町を除く置賜3市4町に大雨特別警報が発令され、記録的短時間大雨情報も発表されるなど置賜地方を中心に甚大な被害が発生いたしました。

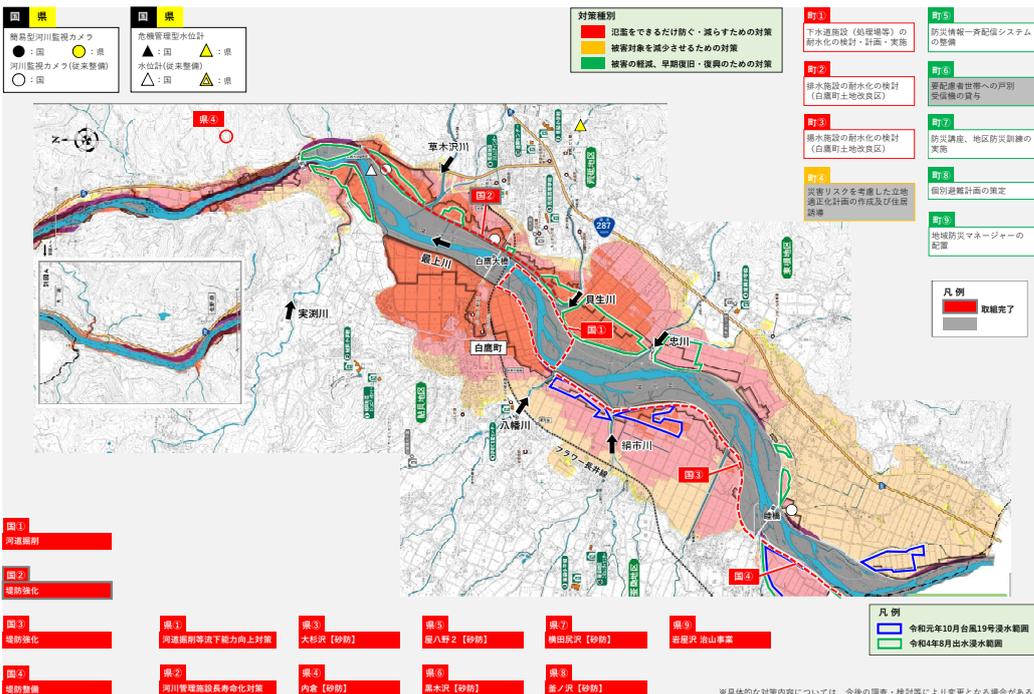
本町におきましても、菖蒲観測所の水位が相当な速さで上昇を続けるなど、大変危険な状況にありましたが、自主防災組織及び消防団をはじめとした皆さまの経験を踏まえた迅速な活動により、人的被害もなく家屋の被害も最小限に止めていただきました。

一方、豪雨の度に大きな被害が発生していることから、現状復旧ではない、防災・減災の対応が必要であると感じております。今後とも町民の皆様と行政、関係機関が一体となり流域全体で「流域治水」の取組みを進めてまいります。



白鷹町長 佐藤 誠七

災害の教訓を生かして安心して暮らせる町へ
白鷹町 流域治水の取組



最上川流域治水協議会

地域を“みず”から守る
 ~みんなではじめる「流域治水」~

